

平成17年度事務事業評価表

担当	教育委員会	図書館	内線等	3402
事業コード		事務事業名	図書資料の整理事業	
根拠法令等	蒲郡市立図書館の設置及び管理に関する条例	A法令	B 条例	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	文化

②事務事業の内容

対象（受益者）	図書館利用者に対して
手 段	開館時間前及び月末整理日等に、図書資料を整理することによって
想定する成果	必要な資料を必要なときに迅速に提供する

③事業の概要

項 目	平成16年度実績	平成17年度実績	平成18年度計画
図書資料数	275,630冊	285,918冊	286,000冊
開架図書資料数	154,882冊	157,111冊	158,000冊
閉架図書資料数	120,748冊	128,807冊	128,000冊
購入＋寄増数	16,583冊	18,648冊	18,000冊

④成果指標

成果指標名	①	②
	開架図書資料数	閉架図書資料数
成果指標の説明	開架図書資料数	閉架図書資料数

⑤事業の進捗状況

（ 一般会計 ）

（千円）

		平成16年度決算	平成17年度決算	平成18年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	158,000冊
	実績	154,882冊	157,111冊	—
成果指標 ②	計画	—	—	128,000冊
	実績	120,748冊	128,807冊	—
事業費	事業費	2,770	3,492	4,780
	人件費	16,072	16,088	14,321
	(人数)	2.0	2.0	1.8
	合計	18,842	19,580	19,101
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	18,842	19,580	19,101

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	開館時間前・月末日・特別図書整理期間に図書資料の整理を行っているが、整理後は利用者のマナーに追うところがと大きく、絶えず図書資料の整理を実施しなければならない。
経済効率性	2	2	利用者のためには毎日行なわなければならない、経済効率性はいたしかたの無いところである。
事務効率性	2	2	職員・非常勤司書の手作業で行わなければならない、効率性はあまりよくない。
必要性	3	3	利用者のためには、必要不可欠な業務である。
小計	9 /12 満点中	9 /12 満点中	
市民参加度	—	—	
合計	9 /15 満点中	9 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	図書資料の整理業務は、貸出業務前の準備業務として必要不可欠な業務である。
------	---	---	--------------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

改善等事項	経費の縮減額
書架に番号を振り整理業務がスムーズにそして、確実に行われるようにした。又、ばく書は開架、閉架書庫と1年おきに実施してきたが、2年開架書庫を続け3年目に閉架書庫を行うようにして事務の改善を図った。	

⑧今後改善すべき点

土曜・日曜の利用者が多く書架も乱れているので、できれば人員を増やし整理業務の充実を期したい。
--

⑨平成19年度予算に反映する項目

--

⑩今後の方向性

拡大、充実 ・ 見直し、縮小 ・ 現状維持 ・ 検討中

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

平成17年度事務事業評価表

担当	教育委員会	図書館	内線等	3402
事業コード		事務事業名	図書資料の貸出・返却等運営事業	
根拠法令等	蒲郡市立図書館の設置及び管理に関する条例	A法令	B <u>条例</u>	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	文化

②事務事業の内容

対象（受益者）	図書資料の利用者に対して
手 段	図書資料の貸出・返却等を行うことによって
想定する成果	利用者が必要なときにいつでも活用でき、そして学習・読書の権利を保障する。

③事業の概要

項 目	平成16年度実績	平成17年度実績	平成18年度計画
図書資料貸出冊数	400,544冊	418,274冊	425,000冊
登録者数	31,970人	33,267人	34,500人

④成果指標

成果指標名	① 登録者1人あたりの貸出冊数	② 人口一人あたりの貸出冊数
成果指標の説明	年間貸出冊数/登録者数	年間貸出冊数/市の人口

⑤事業の進捗状況（一般会計）

（千円）

		平成16年度決算	平成17年度決算	平成18年度予算
成果指標①	計画	—	—	12.3冊
	実績	12.5冊	12.6冊	—
成果指標②	計画	—	—	5.2冊
	実績	4.9冊	5.1冊	—
事業費	事業費	37,697	35,553	33,676
	人件費	22,501	17,697	15,912
	(人数)	2.8人	2.2人	2.0人
	合計	60,198	53,250	49,588
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	60,198	53,250	49,588

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	貸出冊数は微増となっている。
経済効率性	3	3	市民1人あたりの貸出冊数も全国平均を上回っており効率性も良い。
事務効率性	3	3	カウンター業務も必要最小限の人数で行っている。
必要性	3	3	図書館の基幹業務で、必要不可欠な業務である。
小計	11 / 12 満点中	11 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	リクエスト等利用者の要望も取り入れて行っている。
合計	13 / 15 満点中	13 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	市民の図書館として、必要最小限の人員で業務を遂行している。
------	---	---	-------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

改善等事項	経費の縮減額
17年10月児童室にオーパック（利用者用検索端末）を設置し、利用者の利便を図った。	

⑧今後改善すべき点

利用者の利便を考慮し、レファレンスサービス（資料や情報を探すお手伝い）カウンターを設置していきたい。
--

⑨平成19年度予算に反映する項目

--

⑩今後の方向性

拡大、充実 ・ 見直し、縮小 ・ 現状維持 ・ 検討中

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

平成17年度事務事業評価表

担当	教育委員会	図書館	内線等	3402
事業コード		事務事業名	図書館分室・保育園等の館外配本事業	
根拠法令等	蒲郡市立図書館の設置及び管理に関する条例	A法令	B <u>条例</u>	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	文化

②事務事業の内容

対象（受益者）	図書館分室の利用者及び保育園等の団体利用者に対し
手 段	図書資料を配本、巡回貸出しをすることにより
想定する成果	図書資料の利用の促進を図る。

③事業の概要

項 目	平成16年度実績	平成17年度実績	平成18年度計画
分室等箇所数	分室7 保育園等19 児童館6	分室7 保育園等19 児童館7	分室7 保育園等19 児童館7
配本・巡回回数	92回	92回	92回
分室等貸出冊数	74,495冊	71,923冊	73,000冊

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標名	分室等貸出冊数	—
成果指標の説明	分室等貸出冊数	—

⑤事業の進捗状況（ 一般会計 ）（千円）

		平成16年度決算	平成17年度決算	平成18年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	73,000冊
	実績	74,495冊	71,923冊	—
成果指標 ②	計画	—	—	—
	実績	—	—	—
事業費	事業費	462	698	1,195
	人件費	8,036	8,044	5,569
	(人数)	1.0	1.0	0.7
	合計	8,498	8,742	6,764
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	8,498	8,742	6,764

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	利用者は、地域住民や保育園児等であり大いに利用されている。
経済効率性	2	2	地域の分室への配本や、保育園等の団体貸出で貸出図書の利用率も向上している。
事務効率性	2	2	選書・配本・返本と全て職員の手で実施しており、人手のかかる業務である。
必要性	3	3	地域住民の読書サービスや、保育園児等の心の成長のためには、重要な業務である。
小計	10 /12 満点中	10 /12 満点中	
市民参加度	2	2	地域住民の貸出しも、安定して利用されている。
合計	12 /15 満点中	12 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	現状で事業効果も上がっている。
------	---	---	-----------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

改善等事項	経費の縮減額
ちゅうぶ児童館の開設により貸出館を増加した。	

⑧今後改善すべき点

利用者の要望に応えるため、分室担当者の研修等を実施していきたい。

⑨平成19年度予算に反映する項目

--

⑩今後の方向性

拡大、充実 ・ 見直し、縮小 ・ 現状維持 ・ 検討中

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

平成17年度事務事業評価表

担当	教育委員会	図書館	内線等	3402
事業コード		事務事業名	図書館ホームページ等の管理運営事業	
根拠法令等			A法令 B条例 C規則 Dその他	Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	文化

②事務事業の内容

対象(受益者)	図書館利用者に対して
手段	ホームページを作成し、システム管理を行ない、そしてインターネット検索の管理をすることにより
想定する成果	利用者の利便性を図る。

③事業の概要

項目	平成16年度実績	平成17年度実績	平成18年度計画
ホームページ更新 インターネット 検索機器	毎月1回実施 サーバー1台	毎月1回実施 サーバー1台	毎月1回実施 サーバー1台

④成果指標

成果指標名	①	②
	ホームページアクセス数	インターネット検索数
成果指標の説明	年間アクセス数	年間検索数

⑤事業の進捗状況 (一般会計) (千円)

		平成16年度決算	平成17年度決算	平成18年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	20,000件
	実績	12,368件	19,279件	—
成果指標 ②	計画	—	—	1,500,000件
	実績	1,271,936件	1,432,900件	—
事業費	事業費	1,854	1,858	1,870
	人件費	1,607	1,609	1,591
	(人数)	0.2	0.2	0.2
	合計	3,461	3,467	3,461
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	3,461	3,467	3,461

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	利用者の多くは市民と思われるが、市外からの利用者もある。
経済効率性	3	3	ホームページ・インターネット検索共に多くの人が利用されている。
事務効率性	3	3	必要最小限の人数で運営している。
必要性	3	3	自宅からのアクセスが可能になり便利である。
小計	11 / 12 満点中	11 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	ホームページの更新を利用者からの意見も取り入れて行っている。
合計	13 / 15 満点中	13 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	利用者からの意見も取り入れ、内容の充実・促進を図っていく。
------	---	---	-------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

改善等事項	経費の縮減額
利用者の意見を取り入れながら内容の更新を図ってきた。	

⑧今後改善すべき点

できれば、人員を確保しインターネット予約を実施したい。

⑨平成19年度予算に反映する項目

⑩今後の方向性

拡大、充実 ・ 見直し、縮小 ・ 現状維持 ・ 検討中

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

平成17年度事務事業評価表

担当	教育委員会	図書館	内線等	3402
事業コード		事務事業名	図書資料の展示会開催事業	
根拠法令等	蒲郡市立図書館の設置及び管理に関する条例	A法令	B <u>条例</u>	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	文化

②事務事業の内容

対象（受益者）	図書館の利用者及び、市民に
手 段	図書館の資料の展示を通じて
想定する成果	教育と文化の向上を図る

③事業の概要

項 目	平成16年度実績	平成17年度実績	平成18年度計画
展示会開催回数	16回	19回	18回
延べ開催日数	198日	235日	203日
主な展示内容	教科書展、絵手紙展、色紙短冊展	蒲郡都市景観賞展、絵手紙展、50年の歩みパネル展	教科書展、絵手紙展、色紙短冊展

④成果指標

成果指標名	①	②
	展示会開催回数	展示会開催日数
成果指標の説明	展示会開催回数	展示会開催日数

⑤事業の進捗状況

（ 一般会計 ）

（千円）

		平成16年度決算	平成17年度決算	平成18年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	18回
	実績	16回	19回	—
成果指標 ②	計画	—	—	203日
	実績	198日	235日	—
事業費	事業費	1,854	1,858	1,870
	人件費	1,607	1,609	1,591
	(人数)	0.2	0.2	0.2
	合計	3,461	3,467	3,461
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	3,461	3,467	3,461

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	展示会は、毎月展示室で行っているが、マンネリに陥っているものもある。
経済効率性	2	2	ほとんど経費をかけずに実施している。
事務効率性	2	2	図書館本来の業務である貸出・返却等の業務と、平行して実施している。
必要性	3	3	市民の文化向上のためには、必要と思われる。
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	展示のなかには市民団体のものも多く、そしてたくさんの市民に鑑賞していただいている。
合計	11 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	多くの市民に活用していただいているが、新しい企画の展示が必要である。
------	---	---	------------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

改善等事項	経費の縮減額
玄関に展示用の案内看板を設置した。	

⑧今後改善すべき点

新しい展示の企画が必要

⑨平成19年度予算に反映する項目

--

⑩今後の方向性

拡大、充実 ・ 見直し、縮小 ・ 現状維持 ・ 検討中

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】